

過去の地上気象観測データの入手と利用

ここでは、気象庁ホームページの「過去の気象データ・ダウンロード」から気温や降水量などの過去の気象観測データをダウンロードする方法と、ダウンロードしたデータの見方を説明します。

地点を選ぶ (1)



検索条件 選択済みのデータ量 0% 100% (上限)

地点を選ぶ 項目を選ぶ 期間を選ぶ 表示オプションを選ぶ

すべての選択済みの地点をクリア

一回のリクエストで表示・ダウンロードできるデータ量には上限があります (右: 棒グラフ参照)。また、このページへのアクセスが集中したり、リクエストのデータ量が多い場合には、表示・ダウンロードまで時間がかかる場合があります。

まず、都道府県を選んでください

沖縄 山口 鳥取 島根 兵庫 京都 滋賀 岐阜 長野 群馬 栃木 茨城 鹿嶋 高崎 高知 徳島 愛媛 香川 大分 熊本 佐賀 福岡 長崎 鹿児島 沖縄

石川 富山 新潟 山梨 山崎 埼玉 東京 千葉 神奈川 三重 和歌山 奈良 徳島 香取 茨城 栃木 群馬 長野 岐阜 滋賀 京都 兵庫 鳥取 島根 山口 岡山 広島 福岡 佐賀 熊本 大分 鹿児島 沖縄

宮城 仙台 青森 岩手 秋田 山形 福島 茨城 栃木 群馬 長野 岐阜 滋賀 京都 兵庫 鳥取 島根 山口 岡山 広島 福岡 佐賀 熊本 大分 鹿児島 沖縄

画面に表示 ▶

CSVファイルをダウンロード ▶

選択地点・項目をクリア

選択された地点 観測項目
◀ 地点を選択してください

選択された項目
◀ 項目を選択してください

選択された期間
2017年1月1日から
2017年1月1日までの日別値を表示

選択されたオプション
利用上注意が必要なデータを表示させる
観測環境などの変化以前のデータを表示させる
ダウンロードデータはすべて数値で格納

推奨ブラウザ: Microsoft Internet Explorer(最新版), Mozilla Firefox(最新版), Google Chrome(最新版), Opera(最新版)

◆ ご利用にあたっての注意点 ◆ よくある質問

最新情報

50

まず、データを入手したい観測地点がある都道府県を選びます。「仙台」は宮城県にあるので、「宮城」をまずクリックします。

検索条件 選択済みのデータ量 0% 100% (上限)

地点を選ぶ 項目を選ぶ 期間を選ぶ 表示オプションを選ぶ

他の都道府県を選ぶ この画面で選択したすべての地点を削除

推奨ブラウザ: Microsoft Internet Explorer(最新版), Mozilla Firefox(最新版), Google Chrome(最新版), Opera(最新版)

■ 新着情報

画面に表示

CSVファイルをダウンロード

選択地点・項目をクリア

選択された地点 観測項目

← 地点を選択してください

選択された項目

← 項目を選択してください

選択された期間

2017年1月1日から
2017年1月1日までの日別値を表示

選択されたオプション

利用上: 注意が必要なデータを表示させる
観測環境などの変化以前のデータを表示させる
ダウンロードデータはすべて数値で格納

[ご利用にあたっての注意点](#) [よくある質問](#)

次に、宮城県内の観測地点が地図上に表示されるので、そこから「仙台」を選択します。

項目（気象要素）を選ぶ（2）



検索条件

選択済みのデータ量 0% 100% (上限)

地点を選ぶ 項目を選ぶ 期間を選ぶ 表示オプションを選ぶ

項目選択の使い方 すべての選択済みの項目をクリア

データの種類の詳細

1 時別値
 日別値
 半旬別値
 旬別値
 月別値
 3か月別値*

最初に選択してください

過去の平均値との比較オプション

平年値も表示
 平年値からの差(比)も表示
(平年値:1981年から2010年の30年平均値)
 前年までの1年平均も表示
 前年までの1年平均からの差(比)も表示

2 項目

日平均気温
 日最高気温
 日最低気温
 日最高気温の日平均
 日最低気温の日平均
 日最高気温の日最高
 日最低気温の日最低

日平均気温 25℃以上の日数(日)
 日平均気温 0℃未満の日数(日)
 日最高気温 25℃以上の日数(日)
 日最高気温 0℃未満の日数(日)
 日最低気温 25℃以上の日数(日)
 日最低気温 0℃未満の日数(日)

*官署(気象台等)のみ値が異なります

最高・最低(最大・最小)値の発生時刻を表示

推奨ブラウザ: Microsoft Internet Explorer(最新版), Mozilla Firefox(最新版), Google Chrome(最新版), Opera(最新版)

最新情報

画面に表示

CSVファイルをダウンロード

選択地点・項目をクリア

選択された地点 観測項目
仙台

選択された項目
←項目を選択してください

選択された期間
2017年1月1日から
2017年1月1日までの日別値を表示

選択されたオプション
利用上注意が必要なデータを表示させる
観測環境などの変化以前のデータを表示させる
ダウンロードデータはすべて数値で格納

ご利用にあたっての注意点 よくある質問

53

クリックすると、データの種類、項目を選択する画面が表示されます。この画面では最初に、「データの種類」で、ダウンロードしたいデータの時間単位を選びます。「時別値(じべつち)」であれば1時間ごとのデータ、「日別値(にちべつち)」であれば日ごとのデータ、「月別値(つきべつち)」であれば月ごとのデータです。ここでは、日ごとのデータを利用しますので、「日別値(にちべつち)」を選択します。

次に、「項目」でデータの項目を選択します。日別値(にちべつち)や月別値(つきべつち)の場合、データ項目は気温や降水などの要素ごとにタブで分かれていますので、まず要素のタブを選択し、そこからデータ項目を選択します。この場合、「気温」タブから「日平均気温(にちへいきんきおん)」を選択します。

期間（ダウンロード期間）を選ぶ（1）



検索条件

選択済みのデータ数 0件 100K (上限)

地点を選ぶ 項目を選ぶ **期間を選ぶ** 表示オプションを選ぶ

項目選択の使い方 全ての選択済みの項目をクリア

データの種類の詳細

- 時別値
- 日別値
- 2日別値
- 半旬別値
- 旬別値
- 月別値
- 3か月別値※

過去の前平均値との比較オプション

- 平年値も表示
- 平年値からの差(比)も表示
(平年値: 1981年から2010年の30年平均値)
- 前年までの 1 年平均も表示
- 前年までの 1 年平均からの差(比)も表示

項目

| | |
|---|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 日平均気温 | <input type="checkbox"/> 日平均気温 25℃以上の日数(日) |
| <input type="checkbox"/> 日最高気温の日平均 | <input type="checkbox"/> 日平均気温 0℃未満の日数(日) |
| <input type="checkbox"/> 日最低気温の日平均 | <input type="checkbox"/> 日最高気温 25℃以上の日数(日) |
| <input type="checkbox"/> 日最高気温 | <input type="checkbox"/> 日最高気温 0℃未満の日数(日) |
| <input type="checkbox"/> 日最低気温 | <input type="checkbox"/> 日最低気温 25℃以上の日数(日) |
| <input type="checkbox"/> 日最高気温の日最低※ | <input type="checkbox"/> 日最低気温 0℃未満の日数(日) |
| <input type="checkbox"/> 日最低気温の日最高※ | |

※官署(気象台等)のみ値があります

最高・最低(最大・最小)値の発生時刻を表示

推奨ブラウザ: Microsoft Internet Explorer(最新版), Mozilla Firefox(最新版), Google Chrome(最新版), Opera(最新版)

新着情報

画面に表示 ▶

CSVファイルをダウンロード ▶

選択地点・項目をクリア

選択された地点 観測項目

仙台

削除

選択された項目

日平均気温

削除

選択された期間

2017年1月1日から
2017年1月1日までの日別値を表示

選択されたオプション

利用上注意が必要なデータを表示させる
観測環境などの変化以前のデータを表示させる
ダウンロードデータはすべて数値で格納

ご利用にあたっての注意点 よくある質問

54

データの項目を選択すると、右側の選択項目の一覧に示されます。データ項目の選択が終わったら、「期間を選ぶ」をクリックします。

期間（ダウンロード期間）を選ぶ（２）



検索条件

選択済みのデータ量 0K 100K (上限)

地点を選ぶ 項目を選ぶ **期間を選ぶ** 表示オプションを選ぶ

期間

● 連続した期間で表示する

最近1年 最近1か月

2012年1月1日から
2015年8月31日までの日別値を表示

○ 特定の期間を複数年分、表示する

1月1日から1月1日の値を
2017年から2017年まで表示

2012年1月1日から
2015年8月31日を選択

画面に表示 ▶

CSVファイルをダウンロード ▶

選択地点・項目をクリア

選択された地点 観測項目

仙台 削除

選択された項目

日平均気温 削除

選択された期間

2012年1月1日から
2015年8月31日までの日別値を表示

選択されたオプション

利用上注意が必要なデータを表示させる
観測環境などの変化以前のデータを表示させる
ダウンロードデータはすべて数値で格納

推奨ブラウザ: Microsoft Internet Explorer(最新版), Mozilla Firefox(最新版), Google Chrome(最新版), Opera(最新版)

最新情報

● 利用にあたっての注意点 ● よくある質問

55

クリックすると、データをダウンロードする期間について設定できる画面が表示されます。ここでは、「連続した期間で表示する」で2012年1月1日から2015年8月31日までを設定します。



「表示オプションを選ぶ」については必要がなければ設定を省略できます。設定が終わったら、「CSV(シーエスブイ)ファイルをダウンロード」をクリックします。ブラウザによっては、ダウンロードの確認画面が表示されますので、「保存」ボタンを押してファイルをダウンロードします。

The screenshot shows a web application interface with a date selection menu on the left and a data table on the right. A green arrow points from the '画面に表示' (Display on screen) button in the menu to the data table.

| 年月日 | 仙台 平均気温(°C) |
|------------|----------------|
| 2012年1月1日 | 1.5 |
| 2012年1月2日 | 3.4 |
| 2012年1月3日 | 2.4 |
| 2012年1月4日 | 0.2 |
| 2012年1月5日 | 0.7 |
| 2012年1月6日 | 1.9 |
| 2012年1月7日 | 1.7 |
| 2012年1月8日 | 1.6 |
| 2012年1月9日 | 1.7 |
| 2012年1月10日 | 2.3 |
| 2012年1月11日 | -0.9 |
| 2012年1月12日 | -1.5 |
| 2012年1月13日 | -0.6 |
| 2012年1月14日 | -0.7 |
| 2012年1月15日 | 0.4 |
| 2012年1月16日 | -0.1 |

また、ダウンロード前に、「画面に表示」でホームページ上にデータを表示させてデータを確認し、そこからCSV(シーエスバイ)ファイルをダウンロードすることもできます。



検索条件

選択済みのデータ量 0K 100K (上限)

地点を選ぶ 項目を選ぶ 期間を選ぶ 表示オプションを選ぶ

期間

●連続した期間で表示する

最近1年 最近1か月

2012年 1月 1日から
2015年 8月 31日までの日別値を表示

○特定の期間を複数年分、表示する

1月 1日から 1月 1日の値を
2017年から 2017年まで表示

画面に表示

CSVファイルをダウンロード

選択地点・項目をクリア

選択された地点 観測項目
仙台 削除

選択された項目
日平均気温 削除

選択された期間
2012年1月1日から
2015年8月31日までの日別値を表示

選択されたオプション
利用上注意が必要なデータを表示させる
観測環境などの変化以前のデータを表示させる
ダウンロードデータはすべて数値で格納

推奨ブラウザ: Microsoft Internet Explorer(最新版), Mozilla Firefox(最新版), Google Chrome(最新版), Opera(最新版)

最新情報

ご利用にあたっての注意点 よくある質問

なお、本ページから一度にダウンロードできるデータの量には制限を設けていますので、長期間のデータ、多数の地点や項目のデータをダウンロードする場合は注意してください。現在選択しているデータの量のデータ制限に対する割合が右上に表示されますので、そちらも参考にしてください。

CSVファイルの構造



1行目： ファイルのダウンロード時刻

3～5行目：見出し
(地点、項目名等)

6行目以降：データ

| | A | B | C | D |
|----|---------------------------------|----------|----------|----------|
| 1 | ダウンロードした時刻: 2017/09/12 10:50:48 | | | |
| 2 | | | | |
| 3 | | 仙台 | 仙台 | 仙台 |
| 4 | 年月日 | 平均気温(°C) | 平均気温(°C) | 平均気温(°C) |
| 5 | | 品質情報 | 均質番号 | |
| 6 | 2012/1/1 | 1.5 | 8 | 1 |
| 7 | 2012/1/2 | 3.4 | 8 | 1 |
| 8 | 2012/1/3 | 2.4 | 8 | 1 |
| 9 | 2012/1/4 | 0.2 | 8 | 1 |
| 10 | 2012/1/5 | 0.7 | 8 | 1 |
| 11 | 2012/1/6 | 1.9 | 8 | 1 |
| 12 | 2012/1/7 | 1.7 | 8 | 1 |
| 13 | 2012/1/8 | 1.6 | 8 | 1 |
| 14 | 2012/1/9 | 1.7 | 8 | 1 |
| 15 | 2012/1/10 | 2.3 | 8 | 1 |
| 16 | 2012/1/11 | -0.9 | 8 | 1 |
| 17 | 2012/1/12 | -1.5 | 8 | 1 |
| 18 | 2012/1/13 | -0.6 | 8 | 1 |
| 19 | 2012/1/14 | -0.7 | 8 | 1 |
| 20 | 2012/1/15 | 0.4 | 8 | 1 |
| 21 | 2012/1/16 | -0.1 | 8 | 1 |

1列目： 年月日
2列目： 観測データ
3～4列目： データに付加される情報

ダウンロードファイル(CSVファイル)の形式
<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/top/help3.html>

59

ここからは、ダウンロードしたCSV(シーエスブイ)ファイルのフォーマットや見方について説明します。

CSV(シーエスブイ)ファイルの1行目にはデータをダウンロードした時刻が入っています。

その次に1行あけて、3行目から5行目にかけて、観測地点名やデータの項目名など、見出しや表題にあたるデータが入っています。そして、6行目以降に実際のデータが入っています。縦方向に見ると、1列目に年月日、2列目に選択した実際のデータが入っています。さらに、3列目以降に、特段選択をしていないのに「品質情報」「均質番号」といったデータが入っています。これらのデータは、2列目のデータに付加される情報です。

<品質情報> * 利用上注意が必要なデータかどうかを示す情報です

| 品質情報の値 | 意味 |
|--------|---------------------------------|
| 8 | 統計のもととなるデータに欠損がない（正常値） |
| 5 | 統計のもととなるデータに20%以下の欠損がある（準正常値） |
| 4 | 統計のもととなるデータに20%を超える欠損がある（資料不足値） |
| 2 | 値がかなり疑わしい（時別値のみが対象）（疑問値） |
| 1 | 統計値がない（欠測） |
| 0 | 観測・統計項目ではない |

<均質番号> *

- 観測場所の移転、環境の変化、観測方法の変更等により、データの品質に変化が生じた場合、そのことを示すために変化があったタイミングの前後で異なる番号を与えます。
- 値そのものは意味を持ちませんが、異なる均質番号を持つデータ同士を単純に比較することはできません。

<現象なし情報（气象台等の降水量等、現象そのものの有無を観測しているデータのみ）>

| 現象なし情報の値 | 意味 |
|----------|------|
| 1 | 現象なし |
| 0 | 現象あり |

*「表示オプションを選ぶ」で

「品質情報」…資料不測値や欠測を自動で削除し、付加せずにダウンロードすることも可能です。

「均質番号」…観測環境が変わる前のデータを自動で削除し、付加せずにダウンロードすることも可能です。

60

データに付加される情報とは、データを利用するにあたり注意が必要かどうかがあるかどうかを示す情報です。情報の種類としては、「品質情報」、「均質番号」、「現象なし情報」の3種類があります。

「品質情報」は、そのデータを利用する上で注意が必要かどうかを示す情報です。観測を行う装置も、100%完全な機械ではありません。頻度は多くはありませんが、観測機器や通信機器などのトラブルにより、観測データが得られないことがあります。また、こうしたトラブルを未然に防ぐために、最低年1回は定期的なメンテナンス、点検を行っています。点検のときは観測を休止するため、データが得られなくなります。また、日別値（にちべつち）や月別値（つきべつち）などでは、得られた観測データを集計して平均・最高・最低などの統計を取っていますが、休止期間が長くなると、仮に統計値が得られても、元のデータの量が不十分な統計データになります。品質情報は、こうしたデータが得られていない、元データが不十分といった情報を、表にあるような数値の形で提供します。

次に、「均質番号」ですが、観測を長く続けるなかでは、諸事情から観測所を移転する、技術の進展に合わせて観測方法を変更するといったことがおきます。そうした場合、その前後でデータの品質や性質が変わってしまいます。そのことに注意を促すために、変化が生じたタイミングの前後で異なる番号を与えます。この番号の値そのものは意味を持ちませんが、異なる「均質番号」を持つデータは単純に比較を行えません。

最後に、「現象なし情報」ですが、气象台などでは、降水量に加え、「雨や雪などの降水現象があったかどうか」という「現象の有無（うむ）の観測」を行っています。降水量の観測単位は0.5mmのため、これに達しないわずかな降水は降水量の観測値として残りません。「現象なし」情報を使えば、わずかでも「降水が見られた」

場合と、全く「降水が見られなかった」場合とを区別することができます。この情報は気象台などにおける降水量や積雪など、「現象の有無(うむ)」を観測している項目だけに付加されます。「現象の有無(うむ)」の観測を行わない地点のデータや気温データには付加されません。

このように、データに付加される情報は、いわゆる”注釈”のような情報ですので、入り口の分析、大まかなデータ分析を行うときには無視しても構いませんが、精度の高い分析を行う場合、データ分析がうまく行かない理由を精査する場合には注意してください。

なお、「品質情報」「均質番号」については、「表示オプションを選ぶ」で設定すれば、元データが不十分なデータ、観測環境が変わる前のデータを自動で削除したうえで、これらの情報を付加せずにダウンロードすることもできます。

時別値を利用する場合の注意点 - データ項目



地点を選ぶ
項目を選ぶ
期間を選ぶ
表示オプションを選ぶ

データの種類 ? 詳細

- 時別値
- 日別値
- 2日別値
- 半旬別値
- 旬別値
- 月別値
- 3か月別値*

過去の平均値との比較オプション

- 平年値も表示
- 平年値からの差(比)も表示
(平年値1981年から2010年の30年平均値)
- 前年までの1年平均も表示
- 前年までの1年平均からの差(比)も表示

項目

| | | |
|--------------------------------------|--|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 気温 | <input type="checkbox"/> 全天日射量(前1時間) ※ | <input type="checkbox"/> 天気 ※ |
| <input type="checkbox"/> 降水量(前1時間) | <input type="checkbox"/> 現地気圧 ※ | <input type="checkbox"/> 雲量 ※ |
| <input type="checkbox"/> 降雪の深さ(前1時間) | <input type="checkbox"/> 海面気圧 ※ | <input type="checkbox"/> 視程 ※ |
| <input type="checkbox"/> 積雪の深さ | <input type="checkbox"/> 相対湿度 ※ | |
| <input type="checkbox"/> 日照時間(前1時間) | <input type="checkbox"/> 蒸気圧 ※ | |
| <input type="checkbox"/> 風向・風速 | <input type="checkbox"/> 露点温度 ※ | |

※官署(気象台等)のみ値があります

(前1時間)とあるもの: その時刻から1時間前までに観測された「積算値」
 何も表示がないもの: その時刻(0分0秒)ちょうどの瞬間に観測された「瞬間値」
 風向・風速: その時刻から10分前までの観測の「平均値」

61

なお、時別値(じべつち)をダウンロード、利用するときに注意が必要な点があります。

データ項目を選択するときに、「データの種類」で「時別値(じべつち)」を選択した場合、日別値(にちべつち)のように気温や降水量などの要素ごとのタブには分かれず、利用できるデータ項目はまとめて表示されます。

時別値(じべつち)は、気象の要素によって利用できるデータの種類が決まっています。降水量や日照時間など、「前(ぜん)1時間」と注釈のあるものは、その時刻から1時間前までに観測された「積算値」です。それ以外は基本的に、その時刻0分0秒ちょうどの瞬間に観測された「瞬間値」ですが、風向・風速についてはその時刻から10分前までの観測の「平均値」です。CSV(シーエスブイ)ファイル上では明示されませんが、時別値(じべつち)データを利用するときには、こうした値の種類、性質の違いに注意する必要があります。

時別値を利用する場合の注意点 - 1日の区切り方



【ホームページ】

- ×「0時、1時、・・・、22時、23時」
- 「1時、2時、・・・、23時、24時」で1日を区切る

期間

連続した期間で表示する

最近1年 最近1か月

2019年 1月 1日から
2019年 1月 1日までの時別値を表示

特定の期間を複数年分、表示する

12月 22日から 1月 22日の時別値を
2018年から 2019年まで表示

特定の時間帯のデータのみ表示する

1時から 24時の間のデータを表示
(選択しない場合は24時間すべてのデータを表示します)

| 年月日 | 東京 気温(°C) |
|--------------|--------------|
| 2019年1月1日9時 | 5.8 |
| 2019年1月1日10時 | 7.1 |
| 2019年1月1日11時 | 8.6 |
| 2019年1月1日12時 | 9.6 |
| 2019年1月1日13時 | 10.2 |
| 2019年1月1日14時 | 10.2 |
| 2019年1月1日15時 | 9.2 |
| 2019年1月1日16時 | 8.6 |
| 2019年1月1日17時 | 6.4 |
| 2019年1月1日18時 | 6.2 |
| 2019年1月1日19時 | 6.0 |
| 2019年1月1日20時 | 5.9 |
| 2019年1月1日21時 | 5.6 |
| 2019年1月1日22時 | 5.5 |
| 2019年1月1日23時 | 4.4 |
| 2019年1月1日24時 | 4.2 |

| | A | B | C |
|----|---------------------------|--------|------|
| 1 | ダウンロードした時刻: 2019/01/09 20 | | |
| 2 | | | |
| 3 | | 東京 | 東京 |
| 4 | 年月日時 | 気温(°C) | 気温品質 |
| 5 | | | |
| 6 | 2019/1/1 1:00 | | 1.4 |
| 7 | 2019/1/1 2:00 | | 2.1 |
| 8 | 2019/1/1 3:00 | | 1.5 |
| 9 | 2019/1/1 4:00 | | 1.4 |
| 10 | 2019/1/1 5:00 | | 1.1 |
| 11 | 2019/1/1 6:00 | | 2.5 |
| 12 | 2019/1/1 7:00 | | 1.5 |
| 13 | 2019/1/1 8:00 | | 3.1 |
| 14 | 2019/1/1 9:00 | | 5.8 |
| 15 | 2019/1/1 10:00 | | 7.1 |
| 16 | 2019/1/1 11:00 | | 8.6 |
| 17 | 2019/1/1 12:00 | | 9.6 |
| 18 | 2019/1/1 13:00 | | 10.2 |
| 19 | 2019/1/1 14:00 | | 10.2 |
| 20 | | | |
| 21 | | | |
| 22 | | | |
| 23 | | | |
| 24 | 2019/1/1 21:00 | | 5.6 |
| 25 | 2019/1/1 22:00 | | 5.5 |
| 26 | 2019/1/1 23:00 | | 4.4 |
| 27 | 2019/1/2 0:00 | | 4.2 |
| 28 | | | |
| 29 | | | |
| 30 | | | |
| 31 | | | |
| 32 | | | |

【CSVファイル】
「24時」を「翌日の0時」に自動変換して出力*

*「表示オプションを選ぶ」>「ダウンロードcsvファイルのデータ仕様」で日付の形式「日付リテラルで格納」としている場合(デフォルト設定)。 62

時間の考え方についても留意が必要な点があります。時別値(じべつち)は、前(ぜん)1時間の積算値を扱う関係から、「0時、1時、・・・、22時、23時」ではなく「1時、2時、・・・、23時、24時」で1日を区切り、ホームページ上でもそのように表示します。一方、CSV(シーエスバイ)ファイルでは24時を翌日の0時に通常自動変換して出力します。

ここでは時別値(じべつち)で特に注意してほしいことを取り上げましたが、時別値(じべつち)に限らず、他のデータと気象データを掛け合わせて分析するときは、時間の区切りや間隔の考え方がデータ間で異なることがある、という点に十分注意しながら分析を進める必要があります。

- 複数の地点やデータ項目をまとめて1つのCSVファイルでダウンロードできます。
(データの期間、時間間隔は同じものに限ります。)
- 1年の中の特定の期間(例: 7月~8月等)を、複数年にわたってダウンロードできます。
- 週間隔のデータのダウンロードも可能です。(「データの種類」で「7」日別値と設定します。)
- 詳しい使い方については、以下の解説ページも参考にしてください。

過去の気象データ・ダウンロードの使い方(検索条件の設定方法)

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/top/help1.html>

このページでできること

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/top/help2.html>

ダウンロードファイル(CSVファイル)の形式

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/top/help3.html>

データについて

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/top/help4.html>

ご利用にあたっての注意点

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/top/attention.html>

よくある質問

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/top/faq.html>

「過去の気象データ・ダウンロード」は、ここまで説明した以外にも様々な形で、過去の観測データをダウンロードできます。

ダウンロード方法やファイル形式は、1つの観測地点の1つのデータ項目をダウンロードする場合で説明しましたが、複数の観測地点や複数のデータ項目をまとめて1つのCSV(シーエスブイ)ファイルとしてダウンロードすることも可能です。ただし、データの期間、時間間隔に関しては同一のものに限られるため、日別値(にちべつち)と時別値(じべつち)を同時にダウンロードするといったことはできません。

また、夏季だけ販売する商品の分析に気象データを利用したい場合には、7月~8月の間だけなど、1年の特定の期間のデータを複数年にわたってダウンロードできます。この他、「データ項目を選ぶ」の「データ種類」で「7」日別値、と設定することで、1週間単位のデータをダウンロードすることもできます。

ここで取り上げたもの以外にも様々な形のデータをダウンロードできますが、詳しい説明は割愛します。ホームページのガイドを参考に、実際に手を動かして試しながら使い方を学んでください。